

リサーチ・アドミニストレーター（URA）公募要領

名古屋大学では、研究・産学官連携活動を支えるリサーチ・アドミニストレーターを新たな職種と位置付け、学術研究から産学官連携に至るまでを一貫して支援するための体制を整えています。

今回、本学の研究力のより一層の強化を図るため、その一翼を担うリサーチ・アドミニストレーターを以下のとおり募集します。

注：URAの配置状況については、当本部ホームページ（HOME > 組織概要 > 組織紹介）を参照願います。
 (<https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/>)

1	募集件名	リサーチアドミニストレーター（URA）の公募
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構
3	募集内容	<p>[概要]</p> <p>東海国立大学機構名古屋大学の未来材料・システム研究所附属未来エレクトロニクス集積研究センターでは、窒化ガリウム、SiC、カーボンナノチューブなどのポストシリコン材料、およびそのデバイスに代表される先端のエレクトロニクス研究により持続可能な社会システムの構築に貢献するとともに、その社会実装を加速する高度な人材を育成します。今回、当センターの研究成果や知的財産の社会展開を推進し、企業との共同研究の編成を担当するメンバーを募集します。</p> <p>[区分]</p> <p>企画・プロジェクト推進部門</p> <p>[職務内容]</p> <p>（雇入れ直後）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研究成果の社会展開および技術移転 当研究センターの研究成果や知的財産を産業界との連携や起業支援を通じて活用し、社会展開や技術移転を図る。 ・ 競争的資金および共同研究等に関する交渉・契約締結業務 競争的資金や受託研究・共同研究の獲得支援業務。国家プロジェクト、企業および外部研究機関との共同研究に係る交渉・調整を行い、契約をまとめ、締結に向けた機構内の手続きを遂行する。 ・ 産業界との連携促進 産業界との連携活動の企画、推進、管理に関する業務。研究センターで実施されている研究内容を理解すると共に、一般社団法人 GaN コンソーシアムと連携しながら、研究ニーズを探索するとともに、シーズ展開を図る。 <p>（変更の範囲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東海国立大学機構が指定する業務 <p>[勤務地]</p> <p>（雇入れ直後）</p> <p>愛知県名古屋市千種区不老町 名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 （名古屋大学未来材料・システム研究所 エネルギー変換エレクトロニクス研究館内）</p> <p>（変更の範囲）</p> <p>東海国立大学機構が指定する就業場所</p>

		<p>[募集人員] 常勤（任期付）職員 若干名 （募集職階） □首席URA □主幹URA ■主任URA ■URA （※ただし、知識・経験等を考慮し、別の職階となる場合があります）</p> <p>[着任時期] 2026年7月1日以降</p>
4	勤務形態	<p>常勤（任期付） 契約期間：期間の定めあり（2026年7月1日以降～2028年3月31日） 試用期間：あり（採用日から6か月） 契約の更新可能性：有（契約満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況・プロジェクトの継続の有無・予算状況等により判断） 通算契約期間：採用日から5年を上限とする。その後は、無期雇用ポストへの採用可能性あり。*公募審査あり</p>
5	応募資格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位等を含む）・専門性等の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・URAとして、博士の学位を有する者、又は上記の職務に関し知識及び経験を有すると認められる者 ・パワー半導体の領域に関する専門知識を有すること ・以下の職務に関して、一部または全部の経験を有することが望ましい。 <ol style="list-style-type: none"> ①大学等において、研究又は研究支援の実務経験を有すること ②大学等において、URA若しくはURA類似職として競争的外部資金獲得支援、又はプロジェクトマネージャーとして事業運営を担当した経験を有すること ③企業のR&D部門等において、事業企画、運営、管理等の実務経験を有すること
6	待遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程において定める年俸制とする。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110000191.htm <p>[給与] 着任する職階での目安は、URA:400万円～600万円程度、主任URA:～700万円程度、主幹URA:～800万円程度。 ※実際の給与額については経歴等を勘案し、関係規程等により決定される。 また、上記は基準額であり、業績評価の結果が翌年度給与に反映（増減）される。 （例）4年制大学卒業後、10年間民間企業で勤務し、直後、名古屋大学URAとして勤務する場合の給与： 基本年俸408万円、業績給約122万円 ※諸手当（通勤手当、超過勤務手当）は別途支給。 （一部の手当は支給要件があります。）</p> <p>[通勤手当] 支給（支給要件有り。上限150,000円/月）</p> <p>[勤務時間等] 平日午前10時から午後3時までをコアタイムとするフレックスタイム制（同一月内で精算）もしくは固定時間制（8:30～17:15）のいずれかを選択可能 休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） 休暇：年次休暇、病気休暇、特別休暇（本学の勤務時間規程による）</p>

		<p>[加入保険] 文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険</p> <p>[その他] 受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止</p>
7	応募期間	<p>2026年4月1日～2026年5月31日17時迄</p> <p>※順次選考を行い、採用者が決定次第、募集を締切ります。</p>
8	応募・選考結果通知	<p>[応募方法]</p> <p>(1) 提出書類：以下の①から④の書類を提出してください。 ⑤の書類は可能であれば提出してください。 (①、②、③、⑤は任意様式)</p> <p>① 履歴書（写真貼付、電子メールアドレス記載のこと）</p> <p>② 研究又は職務に関する業績リスト（「3 募集内容」に記載の職務内容に関する実績）</p> <p>③ 応募分野の業務に対する抱負（A4判2ページ以内）</p> <p>④ 様式1「類型該当性の自己申告書及びフローチャート」（※）</p> <p>⑤ 応募者について意見を照会できる方の氏名、所属、連絡先（電子メールアドレス）</p> <p>(2) 書類提出方法</p> <p>(a) 電子メールによる応募 上記の提出書類を1つのPDFファイルにまとめ、以下のアドレスに添付で送信してください。その際、件名を「(GaN研究戦略室)リサーチ・アドミニストレーター応募(氏名)」としてください。なお、受け取りの確認メールを必ずご確認ください。 書類の提出先 電子メールアドレス： ken-ken@t.mail.nagoya-u.ac.jp</p> <p>(b) 郵送による応募 電子提出が困難な場合は、下記にご郵送でも受け付けます。封筒に「(GaN研究戦略室)リサーチ・アドミニストレーター応募書類在中」と朱書きし、提出書類を書留郵便にてご郵送ください。 書類の郵送先：〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学研究協力部研究企画課研究総務係</p> <p>[選考内容（選考方法、採否の決定）] 書類選考の上、面接を実施。（面接実施者については、後日連絡を行います。）</p>
9	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 兼業は原則禁止です。また、研究を行うことは認められていません。 ・ 提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・ 提出された書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。審査終了後、大学において個人情報に注意し、適切な方法で処分します。 ・ (※) 2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 <p>以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の書類とともにご提出ください。</p> <p>https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/X30knmtjjqTEctN</p>

10	問合せ先	〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学研究協力部研究企画課研究総務係 電話：052-789-5966 e-mail：ken-ken@t.mail.nagoya-u.ac.jp
----	------	---